

ゆうき市 議会だより

Yukicity council information

第221号

令和5年2月1日



祝 結城市 はたちのつどい



祝 結城市 はたちのつどい



祝 結城市 はたちのつどい





市営住宅維持改修事業費を含む 一般会計補正予算総額3億100万円を可決

第4回定例会

会期14日間 12月7日～22日

市長提出案件 12件
議員提出案件 3件

●議案第51号 令和4年度結城市一般会計補正予算 第6号

PICK UP

市営アパート長寿命化工事の
早期完成を図ります。

社会資本整備総合交付金を活用し、順次進めている市営城西アパート長寿命化改修工事について、県との調整を経たうえで、更なる事業推進による早期完成を図るための「市営住宅維持改修事業費」を増額しました。



PICK UP

儲かる産地支援事業補助金を
増額します。

儲かる農業の実現を目指し、高品質な農作物を安定的に供給するために必要な機械等の導入を追加支援するため、「園芸振興事業費」のうち「儲かる産地支援事業補助金」を増額しました。



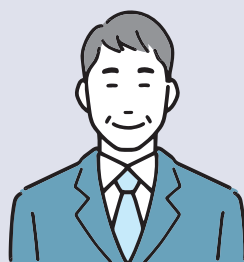
PICK UP

令和5年度から職員の定年を
段階的に引き上げます。

◆議案第57号 結城市職員の定年等に関する条例の一部を改正する条例について

◆議案第58号 地方公務員法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例について

「地方公務員法」の一部改正に伴い、令和5年4月1日から職員の定年を段階的に引き上げ、「管理監督職務上限年齢制」及び「定年前再任用短時間勤務制」を導入するため、「結城市職員の定年等に関する条例」の一部を改正しました。



また、関係する条例においても、定年の引上げに関する所要の改正を行いました。

◆定年延長に伴う主な措置

- ・管理監督職務上限年齢制（役職定年制）組織の新陳代謝を確保し、組織活力の維持を図ります。
- ・定年前再任用短時間勤務制 職員の多様な働き方のニーズに対応します。
- ・給与に関する措置 60歳を超える職員の給与月額、60歳前の7割水準になります。

第4回定例会 議決結果

議案	議決結果	石川周三	滝沢利明	上野豊	大里克友	土田構治	會澤久男	大橋康則	佐藤仁	平陽子	安藤泰正	立川博敏	黒川充夫	早瀬悦弘	稲葉里子	大木作次	船橋清	孝井恒一
議案第51号~61号	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○
請願第5号	採択	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○
請願第2号(継続審査分)	採択	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○
請願第3号(継続審査分)	不採択	●	●	●	●	●	○	●	●	○	○	●	●	—	○	●	●	●
議案第62号	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○
意見書第3号	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○
意見書第4号	原案可決	○	○	○	○	●	○	●	●	○	○	○	○	—	○	○	○	○

○は賛成 ●は反対

議長 早瀬悦弘は採決に加わらない。

件名	内容
議案第51号 令和4年度結城市一般会計補正予算（第6号）	主に、市営城西アパート長寿命化改修工事について、県との調整を経たうえで、さらなる事業推進による早期完成を図るための市営住宅維持改修事業費の増額等により、歳入歳出それぞれ3億100万円を増額するもの
議案第52号 令和4年度下館・結城都市計画事業結城南部第二土地区画整理事業特別会計補正予算（第2号）	電気料金の値上がりを要因とした街路灯の光熱水費の不足分を補うための一般管理事務経費の増額により、歳入歳出それぞれ10万余円を増額するもの
議案第53号 令和4年度下館・結城都市計画事業結城南部第三土地区画整理事業特別会計補正予算（第2号）	既設水道管の布設替工事追加に係る負担金としての土地区画整理事業費の増額により、歳入歳出それぞれ107万余円を増額するもの
議案第54号 令和4年度結城市農業集落排水事業特別会計補正予算（第2号）	電気料金の値上がりを要因とした処理施設等の光熱水費の不足分を補うための施設管理経費の増額により、歳入歳出それぞれ204万余円を増額するもの
議案第55号 令和4年度結城市水道事業会計補正予算（第2号）	南部第三土地区画整理事業特別会計が負担する配水管布設工事が追加となったことによる負担金の増額により、資本金収入において107万余円を増額するもの
議案第56号 令和4年度結城市公共下水道事業会計補正予算（第2号）	電気料金の値上がりを要因とした下水浄化センター等の動力費の不足分を補う処理場費の増額により、収益的支出において1,723万余円を増額するもの
議案第57号 結城市職員の定年等に関する条例の一部を改正する条例について	2ページに記載
議案第58号 地方公務員法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例について	2ページに記載
議案第59号 公職選挙法施行令の一部を改正する政令の施行に伴う関係条例の整理に関する条例について	「公職選挙法施行令」の改正に伴い、結城市議会議員及び結城市長の選挙において、選挙運動に係る公費負担の限度額を国政選挙と同額に引き上げるため、関係する条例の一部を改正するもの
議案第60号 結城市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例について	「農業経営基盤強化促進法」等が改正されたことに伴い、農業委員及び農地利用最適化推進委員の果たすべき役割及び責任が増大することから、農業委員等の処遇改善を図るべく、報酬を改定するため、当該条例の一部を改正するもの
議案第61号 市道路線の認定について	市道2614号線は、主要地方道筑西三和線バイパスの開通に伴い、その旧道区間について、市道として維持管理する必要があるため、新たに認定するもの
請願第5号 消費税インボイス制度の実施中止を求める意見書を国に提出することを求める請願書	ページ下部に記載
請願第2号(継続審査分) 教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度堅持のための政府予算に係る意見書採択を求める請願	ページ下部に記載
請願第3号(継続審査分) 加齢性難聴者の補聴器購入に係わる負担軽減を求める請願	ページ下部に記載
議案第62号 市道路線の変更について	市道1140号線は、周辺地域と県道結城二宮線とのアクセス向上を図ることを目的とし、市道整備を進めるため、路線の一部を変更するもの
意見書第3号 消費税インボイス制度の実施中止を求める意見書	詳細はホームページに記載
意見書第4号 教職員定数改善及び義務教育費国庫負担制度堅持に係る意見書	詳細はホームページに記載

請願

請願第5号

消費税インボイス制度の実施中止を求める意見書を国に提出することを求める請願書

(採択)

請願第2号

(継続審査分)

教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度堅持のための政府予算に係る意見書採択を求める請願

(採択)

請願第3号

(継続審査分)

加齢性難聴者の補聴器購入に係わる負担軽減を求める請願

(不採択)

地理的優位性を発揮するための インフラ投資を

住環境の整備、産業の振興等を 着実に実行する

結城市の財政運営に ついて

問 新規投資の必要性から財政のバランスを考慮した上で経常収支比率の問題を取り上げているのですが、言い方を変えれば「選択と集中」における将来への投資計画の蓋然性を求めています。

このことを踏まえ、経常収支比率の改善に向けた取組について伺います。

企画財務部長 歳入面では、新たな工業用地の造成による企業誘致と雇用

の確保に伴う市税の増収、

地方交付税の適正な算定や各種交付金の積極的な

活用などに努めてまいります。

歳出面では、経常

経費の縮減を図るため、

ゼロベースの視点に立つ

た事務事業の精査とスク

ラップ・アンド・ビルド

による歳出抑制を基本的

な考え方とし、全ての事

務事業について、効率的

かつ効果的な遂行を図る

ための不断の改善、およ

び徹底した事業の選択と

集中などにより、

歳出削減に努め

てまいります。



公共施設個別施設設計 画（付属庁舎・駅前 分庁舎）について

問 付属庁舎は早急に除却を進めていただきたいと思っています。

元駅前分庁舎は買い手

が現れても、駅前市街化

区域の環境を著しく害す

る事業の実施など、将来

にわたり大きな問題が生

じる懸念があり、行政が

普通財産として取得する

ことも検討すべきと考え

ます。

今後の方向性について

お聞かせください。

総務部長 付属庁舎は物

品及び文書倉庫としての

機能が不要となった際は、

速やかに除却に向けた検

討を進め、用地の払下げ

や公共的な利用方法も含

めた検討を行います。

元駅前分庁舎について

は、破産管財人による任

意売却への協力を図りつ

つ、結城駅前として相応

しい、市民が集い、賑わ

いのあるものとなるよう、

元駅前分庁舎部分だけで

なく、施設全体の先行き

について検討していくこ

とが必要だと考えており

ます。



結城駅から見た北口の景観

第6次結城市総合計 画について

問 「全ての施策は定住化促進を前提に構成される」という捉え方について市長の見解を伺います。

市長 総合計画に掲げた

数多くの施策を推進し、まちづくりの目標を達成することは、「住み続けたい」という定住意識の醸成に資するものであり、定住化促進に大きく寄与するものと捉えております。

また、人口減少の抑制には定住化促進とともに、転入者を増やす移住促進も必要不可欠となりますので、そのためにも総合計画とともに「結城市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を推進することが大変重要であると認識しております。

新 和 会

土田 構治 議員 (質問者)	佐藤 仁 議員
船橋 清 議員	大里 克友 議員
大木 作次 議員	石川 周三 議員
早瀬 悦弘 議員	

私たちの生活環境の向上には投資が必要

今後の公共施設の財政負担について

問 現状とこれまでの取組、課題について。

総務部長 本市が保有する施設数は、令和3年度末時点で127施設です。

昭和46年度から59年度にかけて整備された施設が多く、耐用年数においては、令和6年度以降、15年度にかけて耐用年数を迎える施設が集中している状況です。

このような中、公共施設等総合管理計画を令和

4年3月に改訂しました。

改訂の内容は、長寿命化を図れる施設は、長寿命化改修により、施設の更新を行う場合は、床面積を縮減することで、施設整備経費の低減と財政負担の平準化に努めるといったものでございます。

次に、公共施設の整備推進を図るうえで懸念される課題といたしましては、財源をいかに確保できるかという点にあるかと思われまます。

問 現状とこれまでの取組について。

北部市街地の活性化について

保には、多くの自治体が苦慮しており、国においても、公共施設の適正な維持管理を図ることを目的とした補助金や地方債などが創設、拡充いただいている状況ですが、補助金の地方負担分や地方債の償還など、財政計画を見据えた中で判断していくことが重要と考えております。

経済環境部長 大型店の郊外立地や消費者の行動の変化、商店における後継者不足や高齢化等により店を閉めている店舗が目立つ状況です。

これまでの取組についてですが、空き店舗等活用事業補助金の交付、起業・創業支援セミナーの実施などを行っておりまます。また、本年度で14回を数える「きものday結城」には、県内外から多くの結城紬愛好家にリピーターとして足を運んでいただいております。

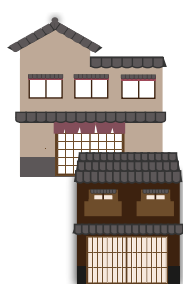
問 今後の方向性について。

市長 北部市街地の総合的な魅力を高めていくためには、さらなる新規出店者の誘致による空き店舗の解消と、魅力ある地域資源の活用による新たな観光誘客を合わせて進めていくことが重要であると考えております。

それには、北部市街地が持つ歴史的・文化的資源や景観などの地域資源、空き店舗などの遊休資産と、企業や創業希望者などの人的資源を結び付け、

有効に活用していく必要があります。

今後も、地域資源の新たな活用方法の検討や、これまでの誘客事業をブラッシュアップすることにより、新たな観光客の獲得を図るとともに、北部市街地の賑わい創出を目指し、関係機関や地域住民と緊密に連携しながら北部市街地の活性化に努めてまいります。



公共施設整備推進を図る財源確保は

将来的な財政計画を見据え判断する

代表質問



結 和 会

滝沢 利明 議員（質問者）
孝井 恒一 議員
大橋 康則 議員
上野 豊 議員

伝統産業など観光資源を生かし、交流人口を増加させよう

結城紬産業の発展について

行政が積極的にPRを行う



あいざわ ひさお
會澤久男 議員

結城紬産業の発展について

問 今後の取組について伺います。

経済環境部長 新たな取組として、県が積極的に展開している海外における商談事業や外国人観光誘客事業に加わり、販路拡大に向けてのチャレンジを支援してまいります。

問 伝統工芸品結城紬の着物を結城市の宝、日本の宝として守り育てていくことも大切ですが、私

は着物にこだわらず洋服にマッチした結城紬の製品を作り、販路を開拓することが結城紬産業のさらなる発展につながると思います。そういうことに協力支援することも含めて、環境に優しく、持続可能な社会を目指す現代にふさわしい結城紬を世界中に情報発信していくことは、行政としてできることだと思います。

市長 着物にこだわらず、

最高級の生地を使って新たな製品を作り世界中に情報発信していくことにより、新たな販路拡大にもつながり、結城紬のさらなる発展が図れるものと思います。

また、結城紬の着物は、洗い張りをするにより絹特有の風合い・光沢が蘇り、絹の心地よい肌ざわりを実感でき、着込むほどに風合いが良くなるという特性をもっており、長く着続けることができ、何世代にも受け継ぐことができる衣類として、まさに今の時代

が求めているSDGsに則したものでございます。そのような追い風の今、行政が積極的にPRを行うことで、結城紬の発展に大きく貢献できるものと考えております。

「西の京都、東の結城」と言われるような着物の似合うまちを目指して、今後も引き続き、様々な視点から結城紬の素晴らしさを発信し、さらなる結城紬の発展につなげてまいります。

結城市の歴史を生かした観光について

問 山川不動尊の今後の取組について伺います。

経済環境部長 周辺には整備計画を策定中の山川あやめ園や、水野家累代の墓なども存在することから、より一層のPRを行い観光誘客に努めます。

問 北部市街地の今後の取組について伺います。

経済環境部長 本市の観光資源をしっかりと再認

識し、磨き上げることにより地元事業者還元されるよう、資源の商品化、売り出しといった仕組みづくりに取り組んでおります。

問 結城廃寺跡の今後の取組について伺います。

経済環境部長 本史跡を中心とした文化財を探索する周遊ルートの構築など、新たな観光拠点としての様々な可能性を追求し、地域の活性化に努めてまいりたいと考えております。

財政状況について

問 庁舎建設後、新型コロナウイルス感染症の影響を受けた財政状況について。

企画財務部長 基金の適切な充当、地方債の最大限の活用等の取組に加え、臨時的な地方財政措置もあったことから、全体的には財政調整基金が増加傾向を示しているという現状を鑑みると、庁舎建設事業、新型コロナウイルス感染症の影響を受けながらも、厳しい財政状

況を認識し適切な財政運営に努めたことにより、さらなる財政状況の悪化を避けることができた。

問 今後の大型建設事業と財政コントロールについて。

市長 市民文化センターアクロスの改修事業、都市計画道路整備事業、山川不動産あやめ園整備事業、小中学校適正配置等推進事業に伴う学校施設建設事業等が計画をされており、公共施設の長寿命化や基礎的な投資的事

業にも取り組まなければならぬことから、今後、多額の財政支出が必要となる。

健全化判断比率の各指標に注視しつつ、財源確保と事業費縮減及び実施時期の平準化等を総合的にコントロールする必要がある。



財政を健全化すればするほど、社会資本整備は滞るよね！

学校部活動改革について

問 学校部活動の現状について。

教育部長 現在、運動部は20種類あり、令和4年度から希望制に変更し、部活動参加率は約94%となっている。

問 部活動の地域移行に関する今後の方針について。

教育部長 運動部活動の地域移行については、教員の働き方改革とともに、

子どもたちがスポーツに親しむ機会を継続的に確保することが重要であると考えているが、課題が山積している。

部活動の教育的意義を地域の皆様と共有し、教育の根幹である子どもたちの健全育成を図り、ひいては地域の活性化につながるように進める。



新庁舎建設後の財政状況は 財政状況の悪化を避けることができた



さとう ひとし 佐藤 仁 議員

運動部活動の地域移行は
スピード感をもって

利用しやすい高齢者タクシーの整備を

利便性の高い交通手段を目指す

高齢者移動支援について

問 令和4年9月1日から結城市内の65歳以上の

方限定で、高齢者タクシーの実証実験が開始されました。自宅から目的地まで、距離に関係なく千円で移動できます。料金設定に対する利用者の反応をお聞かせください。

保健福祉部長 利用後アンケート調査結果は、

「安い」が19人、「丁度良い」が74人、「高い」が4人、無回答が7人で

あり、利用された方からは、料金設定について一定のご理解を得られていると考えております。

産業振興基本条例について

問 地域社会の活性化、

産業基盤の枠組みを超えた連携のため、産業振興基本条例の制定が必要と考えています。市長の所見をお聞かせください。

市長 本市における産業

基盤の安定・強化に関する基本的な方向性を明ら

かにすることにより、地域経済の活性化と市民生活の向上に資するものと考えております。

今後は、条例の制定に向け、内部で検討を進めるとともに、関係機関と協議し、地域の特性を最大限生かしながら、産業の振興が一層図られるよう、前向きに検討してまいります。

JR水戸線白銀町踏切の改善について

問 白銀町の踏切は敷板が木製のため、レールと

敷板の間に最大約1cmの段差があり、とても危険な状態です。

改善について数十年前から近隣住民の強い要望がありますが、対応についてお聞かせください。

都市建設部長 踏切内の補修関係はJR東日本水戸支社の対応となり、最近の状況を確認したところ、段差の解消について必要に応じ修繕を行っており、直近では令和2年3月にアスファルト舗装の補修工事を実施したとの回答を頂いております。

近年、教職員の働き方改革の中で、部活動の考え方が大きく変わっております。国では令和5年度から7年度までを改革集中期間とし、部活動の地域移行を目指しています。結城市の今後のスケジュールをお聞かせください。

学校部活動と地域クラブ活動について

問 近年、教職員の働き方改革の中で、部活動の考え方が大きく変わっております。国では令和5年度から7年度までを改革集中期間とし、部活動の地域移行を目指しています。結城市の今後のスケジュールをお聞かせください。



いしかわ しゅうぞう
石川周三 議員

踏切を渡る時はケガをしないよう注意しましょう！

教育部長 今年度は、国や県等の動向を注視し、民間団体や学校への実態調査の結果に基づき、休日における地域移行の実効性が高い競技について、総合的な調整を進めます。令和5年度からは、準備が整った競技から順次、休日における部活動の地域移行を進めたいと考えております。

学校統合に関する認知度に対する調査結果は 地域の方で「内容も知っていた」のは およそ半数



たいら 平 議員

開校ありきでなく、丁寧な
審議が必要では

介護保険制度について

問 3年に1度の介護保険制度見直しに向け、社会保険審議会（厚生労働相の諮問機関）が議論しています。制度の次期改正について伺います。

今後行われる制度改正に向けて様々な観点から審議が行われているところでございます。

問 制度改正案の課題について伺います。

保健福祉部長 地域による介護サービス等の格差が拡大すること、利用者が介護サービスを利用する際の負担増、利用控えにつながるなどが懸念されます。

今後どのような改正内容になるのか国の動向を注視してまいります。

問 今後の取組について伺います。

保健福祉部長 要介護状態となることの予防及び重症化を防止し、要支援・要介護認定を受けた方、要介護認定は受けていなくても生活機能の低下などにより支援が必要な方、それ以外の高齢者を含め、本人の状態に合わせた適切なサービスや支援が受けられる体制づくりを進めてまいります。

今後の制度改正も見据え、新たな利用者負担が生じた場合においても、

安心して介護サービスを受けることができるよう検討を重ねてまいります。

結城南中学校区新設校について

問 学校統合に関する認知度に対する調査結果について伺います。

教育部長 地域の方で「内容も知っていた」方はおよそ半数でした。今後は多くの方にご理解をいただくため、経過報告や情報共有など、適時丁寧な説明に努めてまいります。

たいと考えております。

問 令和4年度に「結城南中学校区新設校推進委員会」が設置され、これまで4回会議が開かれています。協議内容について伺います。

教育部長 「学校種」及び「施設の配置及び構成」について協議しております。「学校種」は、小学校と中学校が組織として独立する「小中一貫型の小学校・中学校」が望ましいと考えております。

新設校に係る今後の予定について伺います。

教育部長 令和5・6年度に基本設計・実施設計業務を進めてまいります。令和7年度に工事に着手し、約2年をかけて校舎や体育館の建設工事を実施する計画であり、9年4月の開校を目指してまいります。



不登校児童生徒への支援について

支援体制の充実に注力していく



おおさと かつとも
大里克友 議員

不登校児童生徒の支援拡充について

問 昨年度の茨城県の不登校児童生徒数は、6,411人で、40・8%増加しており、増加率が全国平均を大幅に上回っています。本市の現状について伺います。

教育部長 令和4年10月末日現在の不登校者数は、小学生27人、中学生59人、計86人となっております。また、本県では不登校児童生徒の早期発見・早期対応を目的として、登校

しなかった日が年間10日以上となった児童生徒について、独自にその数

把握しており、本市では令和4年10月末日現在小学生260人、中学生148人、計408人となっております。

要因としては、「無気力・不安」が最も多く、その他「生活リズムの乱れ」や「友人関係の構築」など新型コロナウイルスに関連したものとなっております。

問 解消に向けての原因把握や改善方法、家族に

対しての支援体制等について伺います。

教育部長 連絡帳による児童生徒や保護者との情報交換をはじめ、児童生徒との毎日のかかわり、毎月の生活アンケート、定期的な教育相談など様々な方法で違和感や悩みを把握できるように努めております。内容によ

っては、スクールカウンセラーなどの専門家と連携して対応しております。また、児童生徒本人や保護者のニーズに応じ、教育支援センターフレン

ド「ゆうの木」を紹介しており、心身の健康を図ったり、人とのかわり方のスキルを学んだりしております。

問 オンライン授業、民間フリースクールの導入や相談機関の支援強化策について伺います。

教育部長 昨年度、教育支援センターフレンド「ゆうの木」にWi-Fi環境を整備しました。学校に行けなくてもタブレットを使って授業に参加することができるよう

なり、中学生を中心に利用されている状況です。民間フリースクールは、本市にはございませんが、筑西市、小山市に1箇所ずつございます。今後、民間フリースクールを希望する児童生徒がいた場合には、積極的に連携を図りながら支援体制を構築してまいりたいと考えております。

問 今後の「不登校児童生徒への支援の在り方」について伺います。

教育部長 特に、「ゆうの

木」の支援体制の充実に注力してまいりたいと考えております。また、タブレットを活用したオンライン学習の充実を図ることで、学びを保障していくとともに、「結城市訪問型家庭教育支援」のさらなる周知を図ること

で、不登校児童生徒だけでなく、その保護者に対する支援も充実させてまいりたいと考えております。



定住促進について

問 市街化調整区域でのクラインガルテン事業の実施について。

都市建設部長 市街化調整区域では建築行為や開発行為について様々な制限があり、許可基準がないことから事業を実施することができません。

事業を実施するためには、まず、結城市総合計画や都市計画マスタープランにおいて、クラインガルテン事業を位置付けることや、市街化調整区

域内に都市計画法に基づいた「地区計画」や「区域指定」の制度を導入する必要があります。

「地区計画」とは、地区を指定し、その地区の目標とするまちづくりを

実施するための計画を詳細に定め、建築行為や開発行為を規制・誘導する制度です。

「区域指定」とは、市街化調整区域内の既存集落の維持・保全を目的として、出身要件を問うことなく住宅等の許可が可能となる「区域」を設定する制度です。

保育園児の送迎について

問 保育園送迎バス等事故防止に向けた指導管理及び課題について。

保健福祉部長 国は、バス送迎に当たっての安全管理の徹底に関する緊急対策「こどものバス送迎・安全徹底プラン」を政府として取りまとめまし

た。本プランでは、バスの乗・降車時における幼児等の所在確認や安全装置の整備を令和5年4月か

ら義務付け、安全装置の使用に関するガイドライン及び安全管理マニュアルを策定することとしております。

本市においても、国の対策指針をもとに、各施設に情報提供を行うとともに、定期的な実地検査を実施し、必要な指導・監督をしてまいります。

また、これまでの事故の原因は、保育士等の人手不足による安全管理の欠如が原因の一つと考えられております。

本市においても、保育士等の人材不足が課題と

なっておりますので、保育士人材確保事業等を継続的に実施し、人材確保の推進を図ってまいります。

橋梁長寿命化修繕計画について

問 橋梁の定期点検方法及び劣化状況について。

都市建設部長 定期点検の方法については、道路橋定期点検要領等に基づき、5年に1回の頻度で点検を行い、近接目視による方法を基本に実施し

ておりますが、必要に応じて、打音や触診等による手段を併用して行っております。

劣化状況については、現在の管理橋梁数が226橋ある中、健全性Ⅰの健全なものが126橋、健全性Ⅱの予防保全段階のものが70橋、健全性Ⅲの早期措置段階のものが29橋、健全性Ⅳの緊急措置段階のものが1橋となっております。



市内保育園送迎バス運行について

園児置き去り事故等は発生していない



うえの ゆたか
上野 豊 議員

結城市内でバスの事故が起きないことを願う

妊産婦などへの切れ目ない支援の強化を

妊娠出産包括支援事業を実施中

妊娠・出産ケアサポートについて

問 伴走型相談支援を含めた子育て支援について。

「談支援」は、対象者に寄り添う支援として重要なアプローチであるため、本市の実情に合わせた支援となるよう体制を整えてまいります。

市長 子育ては、家庭や地域の日々の暮らしの中で行われるものであり、妊娠期・出産、子育ての各期間を通じて、妊産婦、乳幼児、及び父親を含む家庭全体に対し、地域全体で「つながり続ける」総合的な支援が重要だと認識しております。

妊娠期から就学期まで相談に応じる「伴走型相



今後子育て世代に優しい、子どもを生み、育てやすいまちを目指し、様々な側面から子育て支援を推進してまいります。

動物愛護の対策について

問 マイクロチップ装着の助成制度導入について。

経済環境部長 現在、茨城県獣医師会において、マイクロチップの装着に2,000円、その登録費用に1,050円の助成を行っております。県内の自治体では、つくば市がマイクロチップの装着に2,000円の助成を行っております。

助成制度以外では、動物指導センターで保護さ

れた犬・猫が飼い主に返還される際に、希望者にマイクロチップの装着を無償で行っております。本市といたしましては、飼い主に適正飼育及び終生飼育をしていただくためにも、マイクロチップの装着について一層のPRに努めるとともに、助成制度の導入について、国・県や近隣自治体の動向を注視してまいりたいと考えております。

学校等におけるてんかん発作時の対応について

問 医療的ケアを必要とする児童生徒に適切対応できる体制作りについて。

教育長 てんかんやアレルギー等、疾患をもつ児童生徒が安心して学校生活を送るための体制整備として、次の2点を徹底してまいりたいと考えております。

1点目は「児童生徒の疾患等に関する情報の把握と共有」です。保護者が毎年記入している保健調査票等の確認や個別面談の実施、かかりつけ医との連携を図るとともに、

職員間での情報共有に努めてまいります。また、保健調査票等の保管方法や職員間の会話等に留意し、個人情報漏洩防止にも取り組んでまいります。

2点目は「全職員が対応できるようにするため定期的な研修と訓練」です。疾患に関する理解についての研修をはじめ、実際の想定した訓練等を実施し、とにかく児童生徒の生命を守る生命第一の観点から、緊急時に適切な対応ができるよう努めてまいります。



くろかわ みつお
黒川充夫 議員

本年も、共に良い年にしてまいりましょう!!

委員会活動レポート

市の仕事は様々な分野にわたっていることから、総務、産業・建設、教育・福祉の3つの常任委員会を設置し、それぞれ分担しながら、専門的な審査と調査を行っています。

●総務委員会

本委員会に付託された議案4件及び消費税インボイス制度の実施中止を求める意見書を国に提出することを求める請願書を審査しました。審査の結果、議案については全て原案のとおり可決され、請願は全員一致で採択し、委員会として意見書を提案することに決定しました。

主な質疑

■議案第51号 令和4年度結城市一般会計補正予算(第6号)

問 財産管理事務経費庁舎維持管理経費913万6千円は、いつからいつまでの予算か伺いたい。

答 当初予算では、光熱水費のうち電気料1,680万円を計上しました。4月から11月で支払った電気料は、1,430万円を超えます。増額補正したのは、残り4か月分となります。



●産業・建設委員会

本委員会に付託された議案8件を審査しました。審査の結果、全て原案のとおり可決されました。

主な質疑

■議案第53号 令和4年度下館・結城都市計画事業結城南第三土地区画整理事業特別会計補正予算(第2号)

問 上水道新設工事負担金107万3千円について、新設する水道管の長さ、工事する場所等について伺いたい。

答 工事する場所は、ハニユウ薬局結城東店の北側の幅員4メートルの道路です。該当箇所の道路舗装工事を今年度予定しておりますが、給水管の埋設が浅いため、水道本管布設工事をするようになりました。道路の延長は約50メートルですが、水道管は50ミリのものを41メートル程度布設する予定です。



本委員会に付託された議案1件及び閉会中継続審査となっていた請願2件を審査しました。審査の結果、議案については全て原案のとおり可決され、教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度堅持のための政府予算に係る意見書採択を求める請願は賛成多数で採択し、意見書を提案することに決定しました。また、加齢性難聴者の補聴器購入に係わる負担軽減を求める請願については賛成少数で不採択となりました。

主な質疑

■議案第51号 令和4年度結城市一般会計補正予算(第6号)

問 スポーツ振興対外試合参加補助金46万4千円の内容を伺いたい。

答 市内小中学生等が茨城県代表として関東大会以上の大会に出場する経費の一部を補助するものです。今後9つの競技に対して83万6千円を支出予定で、46万4千円が不足する見込みです。

●教育・福祉委員会



朗読

ゆうき市議会だよりは、目の不自由な方向けに、ボランティアグループ「ボイスフレンド」の皆さんのご協力をいただき、毎号、CD版の発行や対面朗読を行っています。

ご希望をされる方につきましては、社会福祉協議会（☎33・0225）までお問い合わせください。

令和5年第1回定例会のお知らせ

結城市議会 次回定例会の開催予定

2月 28日 本会議(開会)
3月 2・6日 一般質問
7・8・9日 予算特別委員会
10・14・16日 常任委員会
20日 本会議(閉会)

※日程が変更になる
場合もあります。

詳しいことは、議会事務局まで
(0296-32-1111 内線 5921・5922)



結城市議会の インターネット中継が始まりました



結城市議会ホームページから映像配信のページに移動できます。

映像配信のページはこちら

https://smart.discussvision.net/smart/tenant/yuki/WebView/rd/council_1.html



ライブ中継

LIVE

が表示されている会議を選択し、ライブ中継をご覧ください。



録画映像配信

インターネット中継を行った過去の本会議をご覧いただけます。
録画映像は、会議の日から概ね7日で配信を開始します。

会議名からさがす

会議を指定して、録画映像を探すことができます。



議員名からさがす

議員を指定して、録画映像を探すことができます。



キーワード、会派等を指定して録画映像を探すこともできます。

編集後記

結城市議会だより第221号をお届けします。
新型コロナウイルス感染症が蔓延して約3年が経過した中、初めて行動制限がかららない年末年始となりましたが、皆様いかがお過ごしだったでしょうか。

ワクチン接種が進んだり、治療薬の開発や供給も進み、少しずつではありますが、新型コロナウイルス感染症の克服に向かって進んでいるように思います。

私たち、結城市議会といたしましても、新型コロナウイルス感染症や紛争による経済への影響など、様々な課題の解消に向けて、市民の皆さんの声をしっかりと頂き、地域経済の安定や市民の皆さんの幸福につながる提言に取り組み、皆さんにとって必要とされる組織体として在り続けられるよう、しっかりと取り組んでまいります。

(情報推進委員)

表紙によせて

表紙は、1月7日に実施された「はたちのつどい」の様子です。

名称を「成人式」から「はたちのつどい」に改め実施された今回の式典は、3年ぶりの合同開催となり、議員も着物を着用し、式典に出席しました。

二十歳を迎えた皆様、おめでとつございます。

